

ぎょうだ 歴史系譜 202 行田の歴史再発見 5

海を渡ってきた文化

行田市北部の酒巻地区に位置する酒巻古墳群は、利根川の堆積などによって古墳群そのものが水田の下に埋もれてしまっています。現在までに23基の古墳が確認されていますが、まだ多くの古墳や遺物が埋もれているかもしれません。

昭和62年、かんがい事業に伴って酒巻14号墳の発掘調査が行われ、人物埴輪や馬形埴輪など多くの埴輪が出土しました。ここから出土した人物埴輪のうち2体は、手先が隠れるほどの長い筒袖の服を着ていま



酒巻14号墳出土埴輪「旗を立てた馬」と「筒袖の人物」

す。これは高句麗（北朝鮮）の古墳壁画などに見られる服装です。また、馬形埴輪は、くらの後ろから筒状のものが延び、その先に旗を付けるようになっており、その形が埼玉古墳群の將軍山古墳や九州、朝鮮半島で出土している「蛇行状鉄器」という鉄製品と非常によく似ていることから、当初その用途が分からなかった蛇行状鉄器が馬に旗を付けるための道具であることが分かりました。この「旗を立てた馬」も、高句麗の古墳壁画に見られるもので、朝鮮半島の文化との関係を思わせるものです。ほかに、將軍山古墳からは銅碗や馬冑など、大陸文化に関連する遺物がいくつか出土しています。これらの文化は、6世紀後半にまとめて朝鮮半島から日本に伝わってきたものと考えられています。

酒巻14号墳の埴輪は、大陸文化との関わりなど古墳時代の習俗を知るうえで価値が高いこと、そして保存状態が非常に良いことから、平成19年6月に一括して国指定文化財に指定されました。これらの貴重な埴輪のうち、「旗を立てた馬」は現在郷土博物館で展示しています。そのほかの埴輪も修復作業を進めており、平成24年に修復が完成する予定です。

（郷土博物館 門脇伸一）

キラリ完気

No.94

里芋のクリームシチュー

優しいおいしさ

里芋という和食のイメージが強いですが、ホワイトソースとの相性が抜群の野菜です。カリウムや食物繊維が豊富で低エネルギー。そのうえ消化を助けて胃粘膜を守ってくれるので、毎日でも食べたい食品です。

材料（2人分）

里芋…2個 ニンジン…小1本 玉ネギ…1/2個 鶏むね肉…100g
バター…大さじ1 ホールコーン…100g 塩・こしょう…少々
A【小麦粉…大さじ1 コンソメ…小さじ1 牛乳…200ml】

作り方

- ①里芋、ニンジン、玉ネギは皮をむき、鶏肉とともに食べやすい大きさに切っておく。
- ②鍋にバターを入れて熱し鶏肉をいため、野菜とホールコーンを加えて、具材が浸るまで水を入れて煮る。
- ③Aをよく混ぜ、②に加えてとろみがつくまで加熱し、塩・こしょうを加える。



栄養成分（1人分）

エネルギー 388kcal たんぱく質 20.0g 脂質 15.1g
炭水化物 43.1g 食塩相当量 1.1g カリウム 1,010mg

（社）埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

今月の表紙

11月27日、コミュニティセンターみずしろで、年賀状板画教室が開催されました。講師を務めたのは、今年100歳を迎える渥美大童さん。参加者は、彫刻刀で版木を削り、難しい部分は渥美さんに教えてもらいながら、年賀状の下絵となる板画の作成を行いました。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。

ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています